

# エチオピアで学んだこと

青年海外協力隊  
平成20年度1次隊  
坂下幹弘

エチオピア／PCインストラクター

ラリベラ(聖ギョルギス教会)

# 本日の内容

1. 自己紹介
2. 青年海外協力隊とは
3. エチオピア国紹介
4. エチオピアで驚いたこと(異文化)
5. 活動について
6. エチオピアで学んだこと
7. 協力隊での経験
8. 最後に

Gondar Castle (Gondar)

# 1. 自己紹介

- 教員生活15年目で参加。
- PCの知識は独学で習得。
- 海外での生活を長年夢見ていた。
- 最後の挑戦(?)
- エチオピア隊員最年長！
- 単身赴任
- 希望外のエチオピア。

サバナ・ロッジにて(ランガーノ湖)

## 2. 青年海外協力隊について

独立行政法人 国際協力機構

Japan International Cooperation Agency



が行う国際協力事業のひとつ  
に青年海外協力隊事業がある。

## 2-2. JOCV

Japan Overseas Cooperation Volunteers

⇒ 青年海外協力隊

開発途上国の人々のために、

**「自分の技術や経験を活かしてみたい」という、**

**強い意欲を持っている青年を派遣し、支援する事業。**

現地の人々と同じ言葉を話し、

ともに生活・協働をしながら、

開発途上国の国造りのために協力する。

## 2-3. 協力隊参加への道

選考試験がある。

- ・書類選考
- ・語学試験(英語)
- ・技術試験
- ・面接(技術面接、一般面接)
- ・(① **健康診断**)

途上国での活動は**健康第一**！

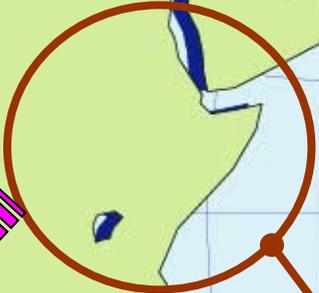
# 3. エチオピア国紹介

- エチオピアってどこ？

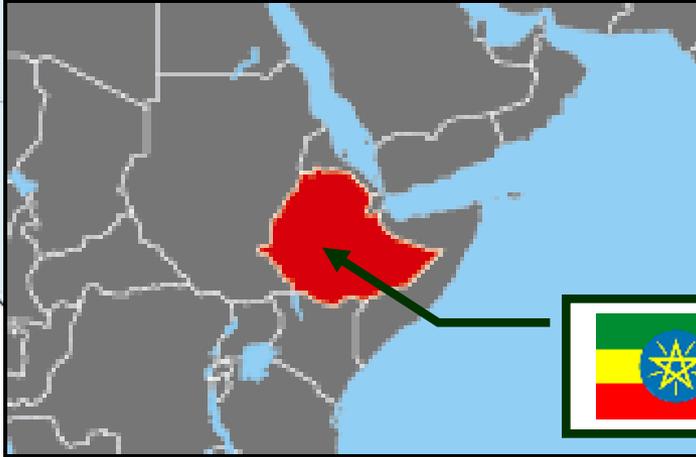
拡大!



日本



東アフリカ



エチオピア



**首都: アディスアベバ**

**面積: 日本の約3倍**

**人口: 7910万人 (アフリカで2番目)**

**国土のほとんどが高地**

**(2000Mくらい)**

**気候は快適 (国境付近を除く)**

**公用語: アムハラ語、英語**





NO ENTRY

20

## 3-2.エチオピア人

- 歴史が長い。
- アフリカ唯一の(② 独立国 )  
⇒ 植民地経験がない(第二次大戦中短期間イタリアに侵略を受けるが…)
- エチオピアは第二次大戦の(③ 戦勝国 )  
であると人々は思っている。  
⇒ 人々の(④ プライド )が高い。「俺たちは他のアフリカ人と違う！」

# 3-3.エチオピア国 How much?

- 日本との比較(経済力)

エチオピア

日本

1USD=14ブル

1USD=91円

GDP: 870(USD) 197位

GNI: 38,130(USD) 31位

(⑤約 8万円/年)

(⑥約347万円/年)

(※2008年世界銀行統計)

1ブル=(⑦ 7.0 )円

エチオピアは世界(⑧ 最貧国 )のひとつ

## 4. エチオピアで驚いたこと

- (⑨ 時間 ) の概念が全く違う！  
⇒ エチオピア暦、エチオピア時間。
- (⑩ 停電 )、(⑪ 断水 )、(⑫ 電話断線 )  
⇒ 貧弱なインフラに苦しめられた！
- (⑬ マラリア)、(⑭ 感染症)、(⑮ ダニ・ノミ)  
⇒ 衛生的な問題。病院もあてにならない！
- (⑯ あいさつ) が長い！ 20分位やることも！

## 4-2. エチオピアで驚いたこと(続き)

- 人々が(⑰ **信心**)深い。  
⇒ 宗教の力を知った! でもうそをつく人も。
- 文化的に(⑱ **日本**)と似ていた。  
⇒ お辞儀や年長者への配慮、気遣い等。
- (⑲ **独自の文字**)を持つ。

※もっとたくさんあったのだが、約2年の現地生活で当初驚いたことにも適応してしまった。

# ማስጠንቀቂያ

## አተት: አጣዳፊ ተቅማጥና ትውከት /አተት/ ወረርሺኝ

አጣዳፊ ተቅማጥና ትውከት በሽታ ምልክት ድንገተኛና አጣዳፊ ውሃ መሰል ተቅማጥ ሲሆን:

1. ያስቀምጣል
2. በተቅማጥ ምክንያት ድርቀት ያመጣል
3. አልፎ አልፎ ትኩሳትና የሆድ ሕመምን ያስከትላል::

በሽታው የሚታወቅበት ጊዜ - በሽታው ወደሰውነት በገባ ከ1 - 3 ቀን ውስጥ ሕመም ይጀምራል::

### የመከላከያ ዘዴዎች

- ሽንት ቤት ከተጠቀሙ በኋላ: ከመብላትዎ በፊት: ምግብ በሚያበስሉበትና በሚያቀርቡበት ጊዜ እጅዎን በደንብ ይታጠቡ::
- ጥሬና ያልተቀቀሉ ምግቦችንና መጠጦችን ያስወግዱ::
- ንጹህ ውሃና ምግቦችን ብቻ ይመገቡ::

ከላይ የተጠቀሰው የበሽታ ምልክት በሰውነትዎ ላይ ሲታይ በአስቸኳይ በአካባቢዎ ወደ አለው የጤና ተቋም ይሂዱ::

## 4-3. 慣れてしまったこと①

満員のバスの中⇒暑い！  
窓を開ける⇒「閉める！」  
「何故だ？」⇒「風邪をひくからだ！」  
もう理解不能！

## 4-4. 実体験から学ぶ…。

エチオピアの季節

雨季・乾季・小雨季の3つの季節がある。

雨季⇒土砂降り！ 乾季⇒超乾燥、断水が発生！

乾季の時、風邪で1週間寝込む。

症状) 喉と気管支が痛く、声が枯れ、38°Cの熱が  
2～3日続いた。

**マラリアかと思ったが、蚊に刺されていない！**



## 4-6. 慣れてしまったこと②

エチオピア人⇒仕事や学校を休むことが多い。

なぜ？⇒「I was sick.」

またすぐ休む。

なぜ？⇒「I was sick.」



## 4-7 エチオピア人の実状

ある日、  
信頼していた大家さんが約束を破る。  
なぜ？⇒「I was sick」

.....  
英語が理解できる人だったので、  
「仮病なのか？」と聞いてみた。

# 4-8.エチオピアの実状

エチオピアの雨季

⇒大量の雨で水たまりができる。

水たまり⇒蚊の大量発生⇒マラリアの可能性

マラリア⇒急激な体力消耗。死に至る場合も！

実状⇒医療技術が未発達。高額な医療費。

**最善の策は休養。「疑わしきは休め！」**

# 5.活動について

任地:アワサ

配属先:アワサ高校

Hawassa Tabor senior secondary and preparatory school

活動内容:IT科教員として実践的な授業の担当、PC環境整備、同僚教員の育成が要請内容だった。

対象:Grade11~12(17才~18才)

全校生徒:約6,000人

教職員数:約200人



## 5-2 活動上の問題

- 優秀な教員は(20 転職)してしまう。
- 予定通り進まない。
- 教員の意識が低い(学校に来ない)。
- 2年という限られた期間
- 時間に追われる補充教員？  
⇒IT教員としての自分の活動に  
(21. 疑問)を感じる時期が来た。  
配属先を変えてもらおうかと思った事も…。

## 5-3 希望の光

- 「何かをやってやるう」という気持ちを捨てた。
- 一緒に働く⇒時には彼らのやり方。
- ( **22. 将来の生徒** ) に期待。
- 変わってきたエチオピア人の意識
- ⇒掃除をするようになった！新しい技術を使い出した！
- 離任時の送別会⇒泣いた！エチオピアで活動できて良かった！

## 6. エチオピアで学んだこと

・先進国、日本が抱える教育問題

(23. 祖国への誇り)、(24. 不登校)、  
(25. いじめ) など。

⇒ 途上国、エチオピアに(26. それらの答え)があるのではないか！



## 7. 協力隊での経験

- 一番辛かったこと  
⇒ (27. 2年間家族と離れ離れになったこと )
- 娘の大切な時間を奪ってしまった。  
これから埋め合わせを！
- 一番楽しかったこと  
⇒ (28. いろいろな人々に出会えたこと)
- 人生の大きな財産となった。  
もう一度会えることを期待！



## 7.3 日本という国

• 日本の資源は(32. 人材)である。

⇒日本人の質は世界一！

・協力隊の任期は2年。

⇒2年後には、日本で働く事になる。

協力隊事業は人材に対する投資でやがては国益に結びつく。

## 7-5 広い視野を！

- 進路を決める上で...
- ⇒将来的に「英語」は不可欠なツールとなる！  
学習の新たな動機付けとして。
- 日本だけでビジネスは成り立たない！
- 海外での仕事や国際協力分野の研究も...
- 広い視野を持ち、日本とは違う世界中の国々の状況に関心を持って欲しい。
- 青年海外協力隊に参加も考えて！

# 8.最後に

## • 活動をしていく上で大切にしたい10個の「あ」

- ①あせらない
- ②あわてない
- ③あたまにこない
- ④あてにしない
- ⑤あきらめない
- ⑥あなどらない
- ⑦あかるく
- ⑧あいそよく
- ⑨あいさつし
- ⑩あいしましょう！



# 「実るほど頭を垂れる稲穂かな」

*photo by mas@ong*  
*~Dosirouto Syasinkan~*

現地調整員から学んだことは：  
活動を続けていくうちに納得。

**がんばってください！**